



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 セキュアヴェイル  
 コード番号 3042 URL <http://www.secuavail.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部部長  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月11日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 米今 政臣  
 (氏名) 松本 佳恵

TEL 06-6136-0020

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	312	3.0	1	—	△1	—	△1	—
27年3月期第2四半期	303	△18.5	△11	—	△11	—	△12	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第2四半期	△0.51	—
27年3月期第2四半期	△3.81	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
28年3月期第2四半期	576	433	74.3	133.67
27年3月期	601	430	71.6	132.71

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 428百万円 27年3月期 430百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	800	12.8	30	△13.7	30	△14.1	28	△14.5	8.66

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	3,245,000 株	27年3月期	3,245,000 株
28年3月期2Q	153 株	27年3月期	153 株
28年3月期2Q	3,244,847 株	27年3月期2Q	3,244,910 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提条件及びその他関連する事項については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、企業収益及び所得・雇用環境の改善傾向が続く中、緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、中国をはじめとする海外経済の減速や、円安による物価上昇もあり、依然として先行きは不透明となっております。

情報セキュリティ業界におきましては、標的型メール攻撃の手口が更に巧妙化して増加傾向にあり、組織内部者の不正行為や不注意による情報漏えいや情報紛失が後を絶たず、マイナンバー制度施行を目前に情報資産をいかに保護していくか、が重要な経営課題になってきております。

このような環境のなか、当社におきましては、平成27年7月に、システム停止やセキュリティリスクの将来を予測するクラウドサービス「NetStare Suite」の一機能として、標的型攻撃検知センサーの提供を開始いたしました。また、平成27年8月には、サーバやネットワークへの不正侵入を阻止するIPS専用機「McAfee Network Security Platform」をNetStareのラインナップに加え、保護すべき運用環境に応じたチューニングを施す一方、リソースの性能履歴等を記載したレポートを定期的に作成することで、大変好評を得ております。

当第2四半期累計期間につきましても、ストックビジネスである運用サービス収入はほぼ予定どおりに推移したものの、セキュリティ関連機器の販売が当初見込みよりも下回ったため、商品売上高は前年同期を下回る結果となりました。また、採用費及び基幹システムの開発にかかる研究開発費がかさみ、販売費及び一般管理費が当初予定を上回る結果となりました。

これらの結果、売上高は312,395千円(前年同四半期比3.0%増)、営業利益1,942千円(前年同四半期は11,963千円の営業損失)、経常損失1,143千円(前同四半期は11,841千円の経常損失)、四半期純損失1,670千円(前同四半期は12,368千円の四半期純損失)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

流動資産は508,135千円(前期末比29,761千円減)となりました。これは主として売掛金が54,634千円減少し、商品及び製品が1,990千円、前払費用が15,973千円、前渡金が2,468千円、未収入金が1,489千円それぞれ増加したことによるものです。

固定資産は68,529千円(前期末比4,744千円増)となりました。これは主として工具、器具及び備品の取得10,380千円と減価償却費5,602千円との差額及びソフトウェアが633千円増加したことによるものです。

この結果、資産合計は576,665千円(前期末比25,017千円減)となりました。

流動負債は134,683千円(前期末比28,348千円減)となりました。これは主として買掛金が22,131千円、未払金が11,022千円、未払消費税等が8,023千円、賞与引当金が2,598千円それぞれ減少し、前受金が16,416千円増加したことによるものです。

固定負債は8,238千円(前期末比213千円増)となりました。これは主として繰延税金負債が213千円増加したことによるものです。

この結果、負債合計は142,921千円(前期末比28,135千円減)となりました。

純資産合計は433,743千円(前期末比3,118千円増)となりました。これは主として利益剰余金が1,670千円減少し、新株予約権が5,104千円増加したことによるものです。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月11日に発表いたしました「平成28年3月期の業績予想」につきましては、現時点において変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	376,820	378,899
売掛金	143,196	88,562
商品及び製品	835	2,826
仕掛品	36	802
原材料及び貯蔵品	2,349	2,382
前渡金	3,035	5,503
前払費用	10,867	26,840
未収入金	755	2,244
その他	—	71
流動資産合計	537,896	508,135
固定資産		
有形固定資産		
建物	50,394	50,394
減価償却累計額	△19,741	△19,825
減損損失累計額	△29,757	△29,757
建物(純額)	895	811
工具、器具及び備品	79,589	89,969
減価償却累計額	△50,258	△55,511
減損損失累計額	△12,449	△12,449
工具、器具及び備品(純額)	16,880	22,008
有形固定資産合計	17,776	22,819
無形固定資産		
ソフトウェア	1,162	1,531
ソフトウェア仮勘定	803	297
無形固定資産合計	1,965	1,828
投資その他の資産		
投資有価証券	4,865	4,763
長期前払費用	341	281
差入保証金	38,836	38,836
投資その他の資産合計	44,043	43,882
固定資産合計	63,785	68,529
資産合計	601,682	576,665

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	50,761	28,629
未払金	20,961	9,938
未払費用	13,123	13,110
未払法人税等	3,805	2,549
未払消費税等	12,812	4,788
前受金	48,095	64,512
預り金	1,822	2,101
賞与引当金	11,650	9,052
流動負債合計	163,032	134,683
固定負債		
資産除去債務	8,024	8,024
繰延税金負債	—	213
固定負債合計	8,024	8,238
負債合計	171,057	142,921
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	410,800	410,800
資本剰余金	387,800	387,800
利益剰余金	△368,652	△370,322
自己株式	△76	△76
株主資本合計	429,870	428,200
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	753	438
評価・換算差額等合計	753	438
新株予約権	—	5,104
純資産合計	430,624	433,743
負債純資産合計	601,682	576,665

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	303,345	312,395
売上原価	178,922	169,223
売上総利益	124,422	143,171
販売費及び一般管理費	136,386	141,229
営業利益又は営業損失(△)	△11,963	1,942
営業外収益		
受取利息	28	28
受取配当金	4	4
受取手数料	34	26
雑収入	54	0
営業外収益合計	121	60
営業外費用		
新株予約権発行費	—	3,146
営業外費用合計	—	3,146
経常損失(△)	△11,841	△1,143
税引前四半期純損失(△)	△11,841	△1,143
法人税、住民税及び事業税	526	527
法人税等合計	526	527
四半期純損失(△)	△12,368	△1,670

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純損失(△)	△11,841	△1,143
減価償却費	2,215	5,783
新株予約権発行費	—	3,146
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,921	△2,598
受取利息及び受取配当金	△33	△33
売上債権の増減額(△は増加)	67,723	54,634
たな卸資産の増減額(△は増加)	△524	△2,790
仕入債務の増減額(△は減少)	△34,930	△22,131
前受金の増減額(△は減少)	15,372	16,416
その他	△592	△27,237
小計	35,469	24,045
利息及び配当金の受取額	33	33
法人税等の支払額	△3,097	△2,218
営業活動によるキャッシュ・フロー	32,404	21,860
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,437	△20,885
無形固定資産の取得による支出	—	△854
差入保証金の回収による収入	169	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,268	△21,739
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
新株予約権の発行による収入	—	1,958
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	1,958
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	31,135	2,078
現金及び現金同等物の期首残高	322,564	376,820
現金及び現金同等物の四半期末残高	353,700	378,899



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。